

芸術書道

講師	田端八重子	実施時期 単位数	第1学年後期 1単位 (20時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	手書き文字には、書いた人の人間性が現れる。個性を大事にしつつ美しい文字を書くことを目標とする。				
授業概要	硬筆と筆ペン(小筆)による実用的な細字の習熟を主眼とする。 大筆による自在な表現を体験する。				
学習方法	講義・実習				
成績評価の方法	5回の提出作品及び出席状況を基にする。 提出作品50%、出席状況50%				
教科書	富谷栄三郎 著 「美しい小筆字入門」 大泉書店				
履修上の注意	道具(筆ペン、漢字練習帳、大筆、水書き半紙)を持参する。添削箇所を直す。				
参考書					
実務経験のある教員 (概要、科目との関連性)	長崎書道会学生部審査員として書道誌掲載用手本書き、毎月の作品の審査を行っている。その経験を活かして指導を行う。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1 5 3	美しい楷書の書き方	ひらがな、カタカナ、漢字の基本的な「カタチ」を理解する。 大筆を使用し、筆圧の変化を理解する。
4	短冊に漢字かな混合文を書く	筆ペンの特性を習得し、短冊を美しく仕上げる。
5 6	手紙を書く	手紙の形式を理解する。
7 8	年賀状を書く	他人の目に触れることを意識し美しく書く。
9	作品を書く	題材を選び、作品として仕上げる。
10	のし袋の表書き	自分の名前を美しく書く。